

「浦島太郎の話について」

大當蓮華

use the space

である

浦島太郎は日本の昔話。若い漁師が亀を助

け、竜宮城へ招かれ、帰って玉手箱を開ける

とおじいさんになってしまおうと言う話。なぜ

亀を助けたと言うのに、最後はおじいさんに

なってしまうのか。ちょっとズルイ気がする。

これではまるで乙姫に惑わされたかのよう。

良い事をしてても良い結果にはならないと言う

事か？そもそもこのお話は子供達に何かのモ

ラルを教える為にある。だとすれば、この話

が伝えたかった教訓と云うのは「約束を守

る」と云う事なのか？「玉手箱を開けてはい

けませんよ」と云う乙姫の言葉。それを破っ

た太郎がいけないのか。もしそれがそうであ

れば、最後におじいさんになったのは当然だ

ったのかもしれないが、...

please expand.